

## 平成 30 年度第 2 回三重県ダイバーシティ社会推進本部会議概要

- 1 開催日時：平成 31 年 2 月 21 日（木）10:45～11:00
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題 1 多様な性のあり方を知り、行動するための職員ガイドラインについて

#### ●事務局【ダイバーシティ社会推進課】（資料 1、2 に基づき説明）

- ・各部局等の人権担当監又は人権担当者がメンバーの検討部会において検討を進めるとともに、有識者等の聴取を行い、ガイドラインの最終的な案（資料 2）をとりまとめた。
- ・ガイドラインは、職員や職場が多様な性的指向・性自認に関してより理解を深め、適切に行動していくための基本的な考え方をまとめたものである。
- ・策定後は、県議会議員及び報道機関へ資料提供し、県ホームページへ掲載する。
- ・職員への周知として、既にメールマガジンの配信を始めており、職員説明会も開催予定。来年度以降も人権研修等の機会を活用して周知を図りたい。

#### ☆戦略企画部長

- ・今回のガイドラインは職員向けのものであるが、県民向けも含めた県全体の取組の中で、どう位置づけられるものと考えたらよいか。

#### ●事務局【ダイバーシティ社会推進課】

- ・これからも県民向けの啓発等に取り組む上で、職員自身の理解を深めることが必要と考え、まずは職員向けにガイドラインを作成することとした。職員向けのガイドラインではあるが、HPで公開することで、市町・企業・団体等にも参考としてもらえると考えている。

#### ☆環境生活部長

- ・社会情勢や考え方も日々変化していくため、ガイドラインは必要に応じて見直していきたい。

#### ☆知事

- ・各部局等でガイドラインをぜひ活用してほしい。
- ・県民、そして職員の中にも、悩んでいる当事者がいるということ意識するのとしらないのでは思考や行動が大きく違ってくる。知らず知らずに当事者の方や当事者のご家族などを傷つけているかもしれないということに無関心であってはならない。
- ・職員との関係においては、職場はもちろん、職場以外の歓迎会等の場においても、同様に意識してコミュニケーションを取ってほしい。